



アルコール健康障害対策関係者会議 ビール酒造組合 説明資料

2025年1月27日

ビール酒造組合

1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ
2. 加盟社の啓発活動サマリ
 - ・アサヒビール
 - ・麒麟ビール
 - ・サッポロビール
 - ・サントリー
 - ・オリオンビール

アルコール関連問題 への取組み

20歳未満飲酒防止

1. STOP! 20歳未満飲酒 PJ



2. 学校教育支援



啓発活動の実施

令和3年3月26日 第2期 閣議決定
アルコール健康障害対策
推進基本計画
令和6年2月19日発出
飲酒ガイドライン



ビール酒造組合

有害な使用の低減

3. 適正飲酒冊子



5. 適正飲酒啓発 飲み方カエルPJ



妊娠中飲酒防止

4. 「ninaru」 妊産婦情報アプリ展開



1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ

1. STOP！20歳未満飲酒プロジェクト活動

20歳未満の飲酒ゼロを実現するため、広告活動や学校教育支援により20歳未満飲酒防止の浸透を図る。

■年2回(4月、12月)の広告掲出 ■コンビニエンスストア、スーパーマーケット等への告知ツールの無償提供

2025年広告内容 (デジタルメディア・交通広告)

<広告メッセージ>



「ちょっとくらい」ならいい？
20歳まではゼツタING！



ことお酒については、
「本人の自主性まかせ」じゃダメ！

<交通広告事例>



店頭告知ツール (コンビニエンスストア事例)



少量飲酒・裁量飲酒NGに対するスコアは低下傾向にあるため、メッセージを継続し、啓発強化に繋げる。

1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ

2. 学校教育支援

- 組合ホームページにてコンテンツ公開
全国の中学校、高校 約15,000校にFAX案内

学校ダイレクトFAX



無料教材のご案内
20歳未満飲酒防止教育ツール

ビール酒造組合では、20歳未満の飲酒防止に向けて、各県・児童館にご協賛される各中学校様で使用できる教材を無料でご用意しています。学校長様宛様で、随時ご送付いたします。

【学ぼう!10代のお酒のキケン動画 (児童館・公民館用DVD)】

【ビールすごろく】

無料教材のお申込は下記にご記入の上、FAXをお送りください。
受付期限: 3月14日(金) 発送予定時期: 4月中旬頃(送料無料)

FAX 03-6225-2283 全国健康・栄養研究所 教材部 担当
TEL: 03-5644-9455

【STOP!20歳未満飲酒】ウェブサイト

各ゲームの追加申込みWEBサイトで受け付けております。

STOP! 20歳未満飲酒
<https://stop-underageddrinking.com/>

教育支援ツールの提供

教育動画DVD

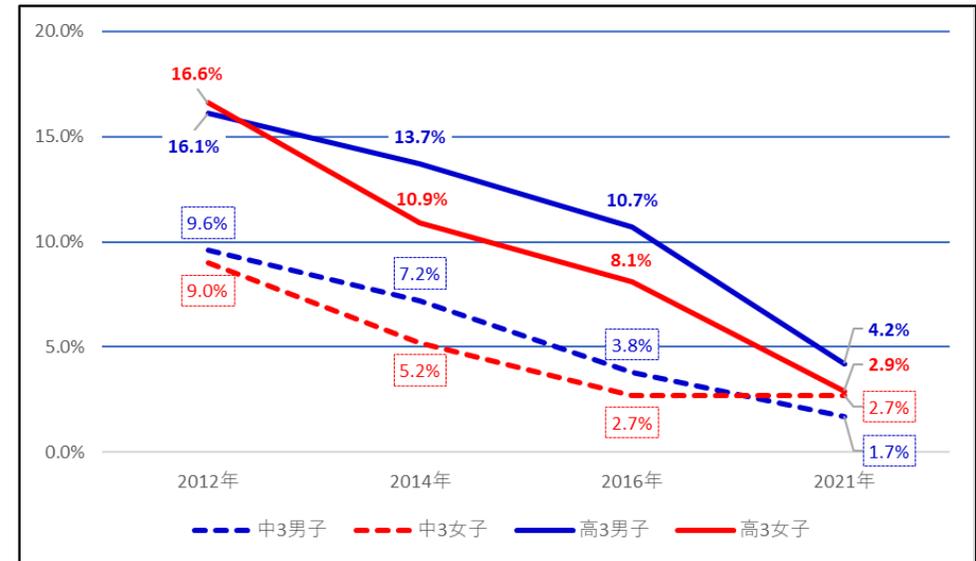


ビールすごろく



- 中学生、高校生においては約10年でいずれも飲酒率は大きく下がっている。

20歳未満者の飲酒率 (調査前30日間に1回でも飲酒した者の割合)

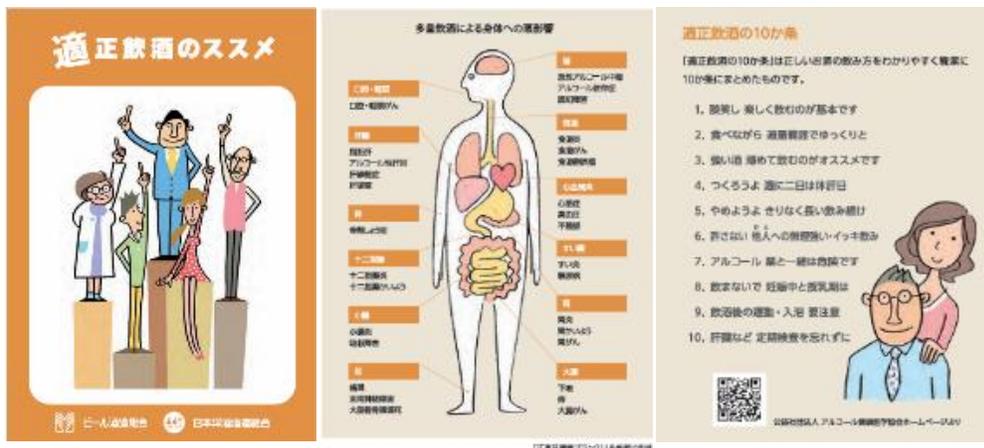


※国立健康・栄養研究所調べ

1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ

3. 適正飲酒のススメ

■お酒の特性と効用、また不適切な飲酒行動によるマイナス面をきちんと理解していただくことを目的に「適正飲酒のススメ」を発行しています。



大学・企業・団体等での適正飲酒研修の教材としての活用や、各市町村の二十歳の集いで配布しています。

〈二十歳の集い 配布実績数〉

- ・2021年 141,356部
- ・2022年 142,520部
- ・2023年 112,062部
- ・2024年 103,338部

4. 妊産婦飲酒防止

■妊娠中や授乳期のママさんの飲酒防止することを目的に妊婦の登録ユーザー数が圧倒的に多いアプリ「ninaru」を通じて注意喚起の情報を発信しています。



例) 妊娠月齢3か月のユーザー向けの情報
赤ちゃんのためにもアルコールは絶対NG



特に、アルコールは絶対NGです。妊娠中の飲酒は、「胎児性アルコール・スペクトラム障害 (FASD)」と呼ばれる赤ちゃんの先天性疾患を発生する恐れがあります。発症すると、発育障害や知的障害、顔貌異常、または低体重・低身長など、生まれてくる子どもにさまざまな影響を与えてしまう可能性があります。

「胎児性アルコール・スペクトラム障害 (FASD)」については、厚生労働省からの注意喚起されているのでよく読んでおきましょう。(※1)

ママと赤ちゃんは 1つの体。なぜお酒を控える(飲まない)のかの理由をしっかりと把握して、赤ちゃんのために1筋感に負けないでください。

1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ

 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare	健康日本21（第3次）アルコール目標値 生活習慣病リスクを高める飲酒の割合 男女10%以下、女性6.4%以下
--	---

5. 飲み方カエルプロジェクト 【飲酒行動の啓発にあたり】

- 生活習慣病リスクを高める純アルコール量（一日あたり男性40g・女性20g）を理解してもらう。
- 飲み過ぎない工夫として飲みかえルール6か条を推奨する。



動画

 **YouTube** でも啓発動画を
視聴出来ます。

【企画：飲み方カエルPROJECTクリエイティブ】



飲みかえルール6か条



2コマ漫画



1. ビール酒造組合の啓発活動サマリ

その他) J R西日本 × ビール酒造組合 酔客転落防止の啓発活動

■ お酒を飲み過ぎたお客様によるホームからの転落や電車との接触を防止するために、適正飲酒の推進を行い、ホームでの安全を啓発する共同キャンペーンを2017年より取組んでいます。

・ポスターデザイン



・B 1 ポスター 駅構内 1000枚掲示 (年間)



・B 3 車内吊りポスター 車両内 5000枚掲示 (7・12月)



2. 加盟社の啓発活動サマリ【アサヒビール】



・**適正飲酒セミナーの開催**
 定期的実施される
 セミナーで健康的な
 飲酒方法やリスクについて
 専門家が講義



・**企業(産業医・保健師)への取組**
 日本産業衛生学会でブース出展
 筑波大学との共同研究の
 エビデンスを元にノンアルを活用した
 飲酒量コントロールの認知拡大
 医療機関でのサンプル配布を実施



・**飲酒量コントロール**
 多量飲酒者に対して、
 ノンアルコール飲料と
 アプリを活用した飲酒量
 の記録と改善を支援



2009年消費者教育
 教材資料表彰で
 「特別賞」受賞!



2008年第6回消費者
 教育教材資料表彰で
 「優秀賞」受賞!



小学生向け啓発ツール
 『どうする? どうなる? お酒のこと』

・**WEBサイトでの啓発活動**
 適正飲酒を手軽に学べる
 動画やお酒との付き合い方
 を紹介。
 小学生向けに20歳未満の
 飲酒防止を啓発



・**飲食店様向けコンテンツ**
 動画で学ぶ接客対応
 マニュアルをWEBサイト
 で公開
 飲酒運転や20歳未満
 飲酒防止の為のお客様
 対応を支援



・**スマドリバー**
 ノンアルコール飲料を提供する
 バーやイベントを開催し、飲酒
 しない選択肢を提供することで、
 適正飲酒を推進

2. 加盟社の啓発活動サマリ【麒麟ビール】

➤ 節度ある飲酒文化の醸成とこころ豊かな社会の実現を目指し、
アルコールの有害摂取根絶に向けて取り組む

適正飲酒啓発の推進



ノン/低アルコール製品/選択肢の拡大



- ノンアルコール/
低アルコール商品を開発
- 販売数量目標を
CSVコミットメントで設定

純アルコール量のラベル表記

- 豪州に続き、日本国内でも
ビール類・RTD（チューハイなど）に
純アルコールのグラム表示を完了



1本あたり純アルコール量
14g (詳しくはtekiryo.jp)

「責任ある飲酒に関する グローバルマーケティング指針」の制定

- 酒類メーカーとして責任ある事業を
展開することを社会へ向けて約束し、
社会やお客様からの信頼と共感をいただくとともに、
「アルコールの有害飲酒の根絶」に向けた
取り組みを発展させることを目的に制定

IARD*（アイアード）への加盟・活動推進

- キリングroupはIARD*の一員として、
グローバルで業界全体の取り組みを前に進め
事業環境の悪化を防ごうとしている

*International Alliance for Responsible Drinking :
世界の主要酒類メーカーが参画し、
世界的な課題としてのアルコール関連問題に対応する国際NPO

2. 加盟社の啓発活動サマリ【サッポロビール】

■ 責任ある飲酒の推進を最注力課題として設定

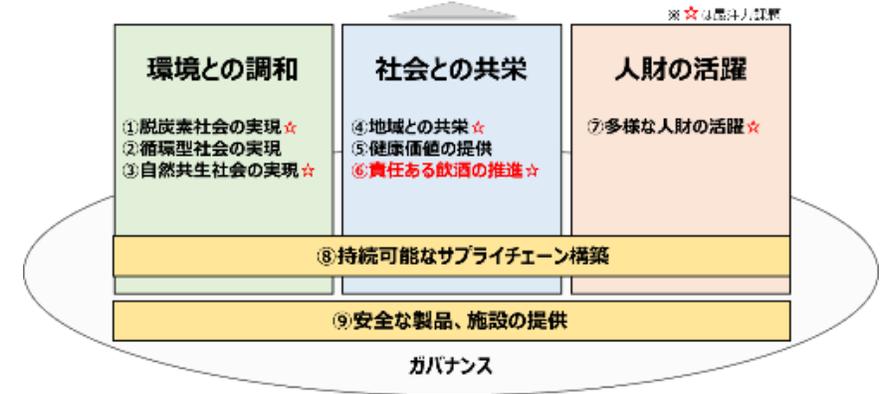
2025年、サステナビリティ重点課題を一部更新し、「責任ある飲酒の推進」を最注力課題として設定しました。

サッポログループは、経営理念「潤いを創造し 豊かさに貢献する」の実現に向け、世界的な社会課題の解決につながる価値創造に取り組んでいます。サッポログループは、お酒の特性を正しく理解し、アルコール関連問題に真摯に向き合い、解決に努めていくことが酒類事業を展開する企業グループとしての社会的責任であると考え、適正飲酒の啓発と不適切な飲酒の防止に取り組んでいます。

■ 大学と企業向け適正飲酒啓発セミナーの開催

サッポロビールは、飲酒に関する正しい知識を習得し、健康的にお酒を楽しんでいただくための「適正飲酒啓発セミナー」を2015年から大学や企業にて開催しています。セミナーでは、お酒の定義や酔いのメカニズムなど、適正に飲酒をするための基礎知識から、酒席でのマナーなどについても講義を行っています。なお、大学生向けの講義には、20歳未満の学生を対象とした「20歳未満の飲酒防止」を啓発する内容も含まれています。

全ての事業が提供する時間と空間で、
人々と地域社会のWell-beingに貢献



大学でのセミナー

2. 加盟社の啓発活動サマリ【サントリー】

モデレーション広告(適正飲酒訴求)出稿



「お酒は、なによりも適量です」というメッセージの広告を様々な媒体に出稿

- 新聞
- youtube他SNS
- タクシーアド・屋外ビジョン

：年2回程度
：動画・バナー広告
：動画広告

適正飲酒啓発セミナーの開催



- 対象： 企業、大学、自治体など
- 受講者数： 2万名超見込（2024年年間）
- 備考： セミナー内でパッチテストも実施

ドリンクスマイル活動

お酒の正しい知識に加え、お酒の魅力や楽しみ方を伝える「ドリンクスマイル」活動を開始



11月の活動開始時には消費者向けに自身の適量に合ったお酒を楽しんでもらうイベントを開催。2025年はセミナーを中心に活動を展開する。



適正飲酒啓発ツール制作・配布（HPでも公開）

冊子



- 「ほどほどBOOK」
 - セミナー受講者、工場見学者・イベント参加者等に無料配布
- 「ホワイトジャック」
 - 大学生に特に必要な飲酒の知識を手塚プロの書下ろしまんがで解説。セミナーで配布。

動画



- 「クイズほどほどザワールド」
 - 適正飲酒の知識をクイズ形式で学べる動画
 - Youtubeで公開

適正飲酒アンバサダー制度

- 従業員自身が講師となり、取引先等に適正飲酒啓発セミナーを実施。
- 社内認定制度を設け、2024年は約170名が活動を実施



※20歳未満飲酒防止教材の制作や出張授業も実施

2. 加盟社の啓発活動サマリ【オリオンビール】

「適正飲酒推進のための基本方針」に基づき、対外広報および社員向けに積極的に適正飲酒を啓発

■ アルコール飲料企業として適正飲酒を積極広報

- ✓ 「適正飲酒推進のための基本方針」をコーポレートサイトに掲載
- ✓ 行動指針：「20歳未満飲酒」「妊産婦飲酒」「イッキ飲み」等の問題を防止
- ✓ 各種イベント等における広報啓発
 - ・20歳未満の飲酒防止に向け、身分証等での年齢確認、「年齢識別リストバンド」活用により、20歳未満の人への酒類販売を防止
 - ・「20歳未満の飲酒防止」等の立て看板設置により啓発
- ✓ 行政との連携



「飲酒運転根絶対策優良事業者」認定
(沖縄県警察)



「適正飲酒推進優良事業者」認定
(本社のある沖縄県豊見城市)

■ 社員向け適正飲酒の教育・指導

- ✓ 出勤時及び業務用車両運転時のアルコールチェック
 - ・社員にアルコールチェッカーを支給、出勤時のチェック
 - ・業務用車両使用時のチェック
- ✓ 社員向け適正飲酒の教育・指導
 - ・アルコール依存症に関する全社員向けオンラインセミナー（社員一人ひとりが自分事として捉えていく必要性を教養）
 - ・適正飲酒に関する学習啓発プログラム（e-learning）
 - ・ポスター・ステッカー掲出・貼付による啓発（20歳未満の飲酒禁止、二日酔い運転防止）
 - ・豊見城市警察署員による適正飲酒推進に関する講和の受講
 - ・適正飲酒宣言書の提出（社員による宣言書の署名、警察署への提出）